

簡易版 劣化診断チェックシート(誘導灯・非常用照明器具)

- 劣化進行による不意の機能不良を避けるために法定点検とは別に1回/年の劣化診断をおすすめ致します。
- 診断を行う製品について、設置場所と型番を記載してください。
- 下欄の劣化診断チェック項目について診断し、該当する場合は診断結果に✓印を記入し、処置手順に従ってください。

劣化診断チェック項目	診断結果/点検年月					処置手順
	/	/	/	/	/	
1. 使用期間は15年以上。						✓印がある場合は、劣化が進んでいます。不意の機能不良を避けるために器具の交換をしてください。
2. こげたような臭いがする。						
3. 器具に発煙、油漏れなどの形跡がある。						
4. 電線類にひび割れ・芯線露出がある。						
5. 配線部品などに変形・ひび割れ・ガタツキ・破損がある。						
1. 使用期間は8年以上。						✓印がある場合は、劣化が進んでいることがあります。新しい器具に交換するか、もしくは専門家ににご相談ください。
2. ランプが極端に早く寿命になる、または黒化する。						
3. ランプモニタ(赤色LED)が点滅または点灯している。						
4. 充電モニタ(緑色LED)が点灯していない。 ⁽¹⁾						
5. ここ2,3年、故障による交換台数が増えている。						
6. 本体、反射板の汚れは、掃除をしても取れない、または変色がある。						
7. 点検スイッチを操作しても非常点灯に切り替わらない。 ⁽²⁾						
8. 塗装面にふくれ、ひび割れなどがある、またはさびが出ている。						
1. 表示板の絵や矢印が判別しにくい(汚損・変形・破損がある)。 ⁽³⁾						✓印がある場合は、新しい部品に交換をしてください。
2. 表示板に著しい変色(黄変や緑地部分の脱色)がある。 ⁽⁴⁾						
3. 蓄電池(バッテリー)に白い粉が出ている。 ⁽⁵⁾						
4. 蓄電池(バッテリー)の使用期間は6年以上。						
5. ランプの端部が極端に黒化している。						
6. グロースタータ(点灯管)が点滅を繰り返す。						

注 (1),(2)電池内蔵形の器具が対象です。蓄電池(バッテリー)、ランプの異常も考えられますので、蓄電池、ランプを交換するか、もしくは問題がないかの確認を専門家ににご相談ください。
 (3),(4)避難口・通路誘導灯器具が対象です。表示板は、6~10年が交換の目安です。
 (5)蓄電池(バッテリー)は、4~6年が交換の目安です。

上記の劣化診断チェック項目以外でも不具合があれば、ご購入した販売店・工事店・メーカーなどの専門家ににご相談ください。

誘導灯

電源別
誘導形灯誘導灯
部品表誘導
示灯板用信誘
号導
装
置灯

解

説